



認知症を学び、地域で支えよう！！

認知症サポーター 養成講座

知っているつもりに
なっていませんか？



認知症って？

認知症は誰にでも起こります。

自分も家族も認知症になる可能性があります。理解や知識を深めると、困っている誰かの小さな支えになることができます。認知症の人を単に支えられる側と考えるのではなく、認知症の人に寄り添いながら、認知症の人が認知症とともによりよく、住み慣れた地域で生きていくことができるような環境づくりが大切です。

認知症サポーター養成講座では、認知症の基礎知識や認知症の人への対応について学ぶとともに認知症予防の体操を行いますので、自分自身の認知症予防にも効果的です。また、今年度結成されたばかりの「昭和☆認知笑劇団」による笑いたっぷりの寸劇でわかりやすく認知症について知ることができます。

どなたでも参加可能なので、お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

日 時：1月30日(火) 午後1時30分～3時30分

場 所：中央公民館2階 講堂

内容および講師：①認知症サポーター養成講座

ケアハウスヴィラトピア知立 施設長 認知症ケア専門士 杉浦励 氏

②認知症に関する寸劇「食べたでしょ！食べとらせん」

昭和☆認知笑劇団

③認知症予防体操

愛知県介護予防リーダー 宮下晴美 氏

対 象：知立市在住・在勤・在学の人

備 考：当日は軽い運動をしますので、運動ができる服装および靴でお越しください。

以前に認知症サポーター養成講座を受講されたことがある人も参加可能です。

申込み：1月26日(金)の午後5時15分までに直接または電話で長寿介護課へお申込みください。

(土・日曜日、祝日を除く)

長寿介護課 地域支援係 (☎95-0191)

※ P.10に認知症簡易チェックサイトについて掲載していますのでご覧ください。